特別活動研究会 会報3号

令和4年度 会員数 159名!

# KAWASAKI特活



学級活動 (1) (2) (3) 児童会活動 クラブ活動 学校行事

川崎市立小学校 特別活動研究会

給索



## 第1回 川崎市立小学校 教育課程研究会 令和4年6月8日(水)川崎市立鷺沼小学校

#### ●授業提案

議題・題材	学級目標	ねらい
「なかよし しゅうかいを しよう」		友達ともっと仲よくな
	にじいろ	るための「なかよし し
学級活動 (1)	□ □っこりえがお	ゅうかい」をするために、
ア 学校や学級における生活上の諸問題の解決	◎ぶんもみんなもやさし◎	集会の内容を考え、決め
授業者 1年6組 漆島 太一 教諭	たっぷりなかよしြのくみ	られるようにする。

#### ~研究協議会より~

学級会の基礎を、担任が丁寧に支援する場面が多く見られた。 合意形成の持ち方が ポイントとなり、めあてに寄り添う話合いになっていた。「なかよく」に立ち返って、 同じ方向に向けていくことが教師の出どころとなり、また一人一人の意見を「だしき る」話合いだった。出し切った中で比べ合い、方向性を定めたことで、話合いがまと まっていった。子供たちの実践への意欲が湧き出ていた。

#### 「大切な友だち」

学級活動 (2) イ よりよい人間関係の形成 授業者 3年3組 長谷川 絵美 教諭 笑顔 あつまれ!

3組マン!

友達とよりよくかかわ るために大切なことにつ いて気付き、解決のため に話し合って自分のめあ てをもって実践できるよ うにする。



### ~研究協議会より~

友達同士の「日常生活の些細なトラブル」を未 然に防ぐ実践を考える授業展開となった。学校生 活アンケートで実態をつかみ、場面絵や吹き出し を活用して話し合ったことで、具体的な意思決定 をすることができた。担任の「育てたい姿」が明 確に表れていた。



「学習パワーアップチャレンジャー」

学級活動(1)

ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館など ~たんぽぽから綿毛へ の活用

授業者 6年3組 森島 円 教諭

頂上 (トップ)

さらに上に跳べ!~

学ぶことの意義に気付 き、解決のために話し合 い、進んで自主的な学習 に取り組むことができる ようにする。

# ~研究協議会より~



自主学習ノートへの取り組み方を通して、児童が学ぶ意味を考えたり学び方を工夫 しようとしたりすることで、意思決定を行う展開となった。「学ぶことが自己を高め、 よりよい将来につながることを実感し、前向きに自主学習に取り組んでほしい」とい う担任の思いが伝わる授業となった。